



海風の国

2024

October

佐世保観光マーケティングレポート

2024年10月号

SASEBO TOURISM MARKETING REPORT

公益財団法人 佐世保観光コンベンション協会

データに基づく 観光マーケティング ×ブランディングを目指して

2023年5月のコロナ5類移行以来、インバウンドを含む観光需要は急速に回復しており、佐世保市を訪れる訪問者数もコロナ前の水準に近づこうとしています。

こうした中、佐世保市が”旅先として選ばれる地域”となるためには、これまで以上に戦略的な観光地域づくりを官民一体で進めていく必要があります。

私たち佐世保観光コンベンション協会では、そのキーワードとして「データに基づく観光マーケティング×ブランディング」を進めて参りたいと考えています。

携帯電話のGPSによる移動データや検索データ、宿泊予約データ、SNSデータ等の様々なビッグデータを駆使し、本市を取り巻く観光の現状と課題をリアルタイムで分析し、各種の事業を展開します。

このレポートはこうしたビッグデータやそれに基づく分析結果を観光関連事業者等の皆さまへお届けするために作成するものです。私たちは毎月、本レポートとその解説動画を皆様にお届けし、今後は各種セミナーなども実施して参ります。是非、皆さんもデータに関心を持っていただき、私たちと一緒にデータに基づく観光地域づくりを進めていければ幸いです。

※本データは携帯電話アプリの位置情報や検索行動などを基にした推計値です。佐世保市が発表する観光統計とは異なります。



海風の国

訪問者数は3か月連続で前年同月を上回る。特に20代、30代の増加が好材料

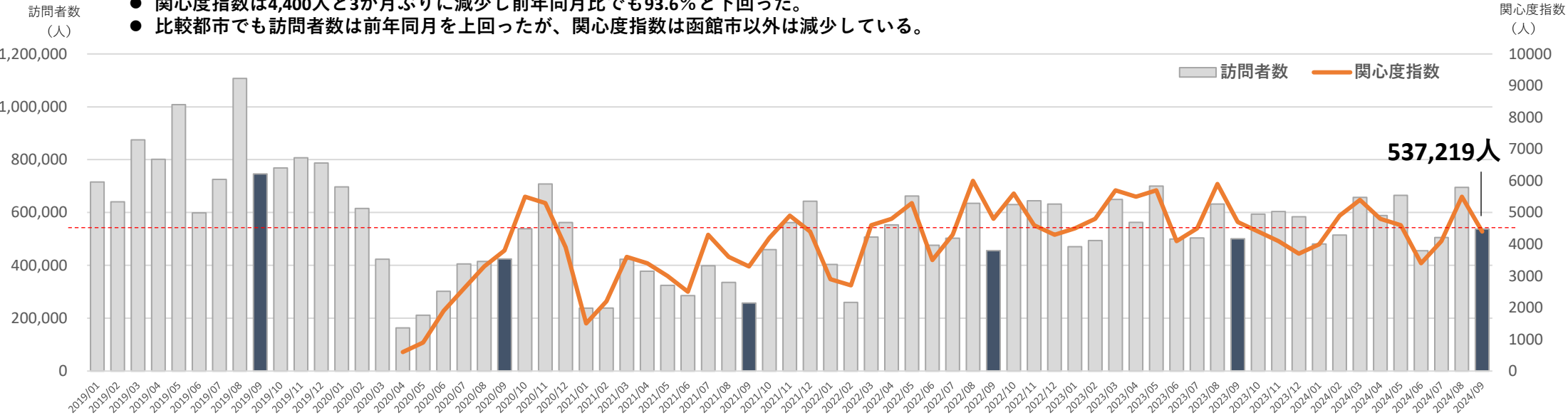
- 2024年9月の佐世保市の訪問者数は53.7万人（前年同月比107.3％）と前年同月を上回った。前年同月を上回るのは7月以降、3か月連続となる。
- 年代別でみると30代が12.1万人で最も多く全体の23％を占めた。60代以外の全ての年代で前年同月を上回ったが、特に20代と30代で120％以上と高い伸びをみせた。

年末にかけ昨年同水準の月間60万人前後の訪問者数が予想。大都市圏からの訪問に注視

- 2024年の訪問者数は4月以降、ほぼ昨年と同水準で推移しており、7月からは昨年を僅かに上回っている。
- 11月以降もこの傾向が続くことが予想され、この場合、11月、12月の訪問者数は月間60万人前後になると予想される。
- エリア別でみると、長崎、福岡の近郊エリアのほか、東京や大阪などの大都市圏からの訪問も増加するため、重点的なマーケティング対策が求められる。

2024年9月 訪問者数・関心度指数サマリー

- 2024年9月の佐世保市の訪問者数は53.7万人（前年同月比107.3%）と前年同月を上回った。前年同月を上回るのは7月以降、3か月連続となる。ゴールデンウィークや夏休みシーズン後の6月、9月は訪問客が減少する傾向がある。
- 関心度指数は4,400人と3か月ぶりに減少し前年同月比でも93.6%と下回った。
- 比較都市でも訪問者数は前年同月を上回ったが、関心度指数は函館市以外は減少している。



佐世保市：訪問客数・関心度指数

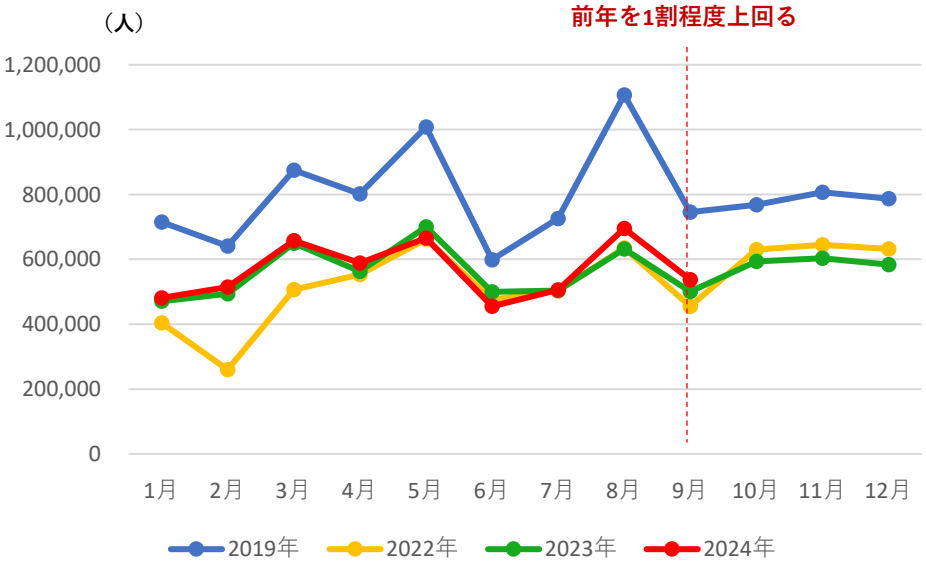
	訪問客数		関心度指数※	
今月	537,219人		4,400人	
前月比	77.3%	↓	80.0%	↓
前年同月比	107.3%	↑	93.6%	↓
コロナ前比	72.0%	↓	—	—

(比較都市：訪問者数・関心度指数)

	佐世保市	長崎市	函館市	宮崎市
訪問者数	537,219人	762,638人	653,437人	452,564人
(前年同月比)	107.3% ↑	106.6% ↑	112.6% ↑	117.2% ↑
関心度指数	4,400人	24,500人	22,400人	6,600人
(前年同月比)	93.6% ↓	99.2% ↓	139.1% ↑	66.0% ↓

※関心度指数は、日本全体でどれくらいの人々がそのキーワードを検索しているかを表す指標。ヤフーの検索データと政府統計や検索シェア比を使って推計値として算出。本レポートでは、検索キーワード「佐世保市」の観光関連の共起ワードで最多の「佐世保_観光」とし完全一致のみをカウントした。実際は「佐世保観光」、「佐世保_観光_〇〇」、「佐世保旅行」など検索ワードは様々であるが、定点観測ワードとして採用した。

佐世保市月別訪問者数

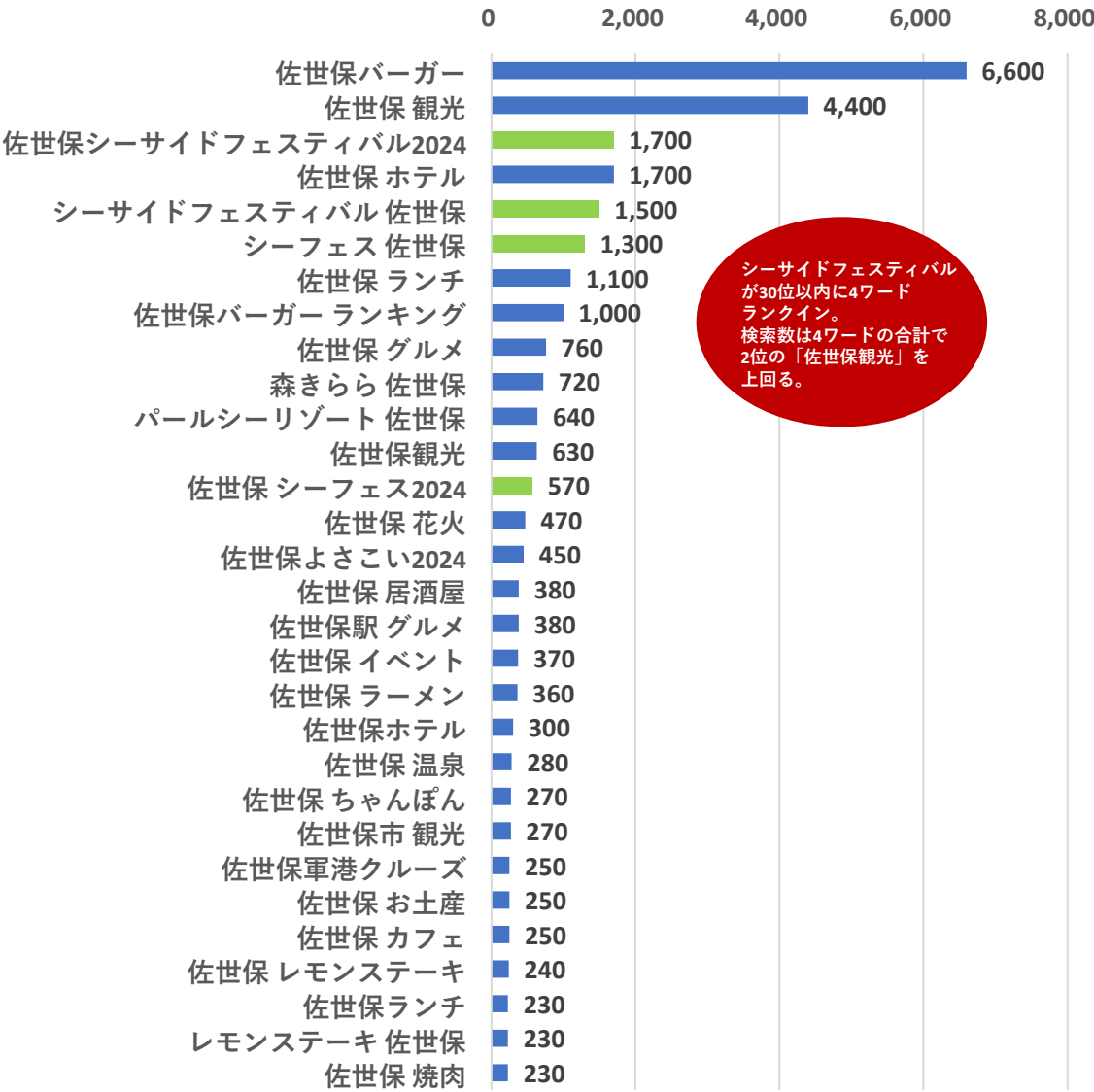


資料) ヤフー・データソリューションDS.INSIGHT／おでかけウォッチャーデータを基に作成

2024年9月「佐世保」関連キーワード 関心度指数ランキング

- 2024年9月の佐世保関連キーワードの関心度指数は「佐世保バーガー」「佐世保 観光」が続き、第3位に9月7日（土）、8日（日）に開催された「佐世保シーサイドフェスティバル2024」がランクインした。
- シーサイドフェスティバル関連ワードは30位以内に4ワードランクインに加えて、10月開催の「佐世保 YOSAKOI 2024」が5位にランクインしており、関心の高さがうかがえる。

【「佐世保」関連キーワード関心度指数ランキングベスト30（人）】



シーサイドフェスティバルが30位以内に4ワードランクイン。
検索数は4ワードの合計で2位の「佐世保観光」を上回る。

<参考> その他佐世保市内施設の関心度指数

- ・ハウステンボス 67,700人（8月：76,100人）
- ・九十九島 4,400人（8月：4,500人）

【前月からの増加率ランキング】

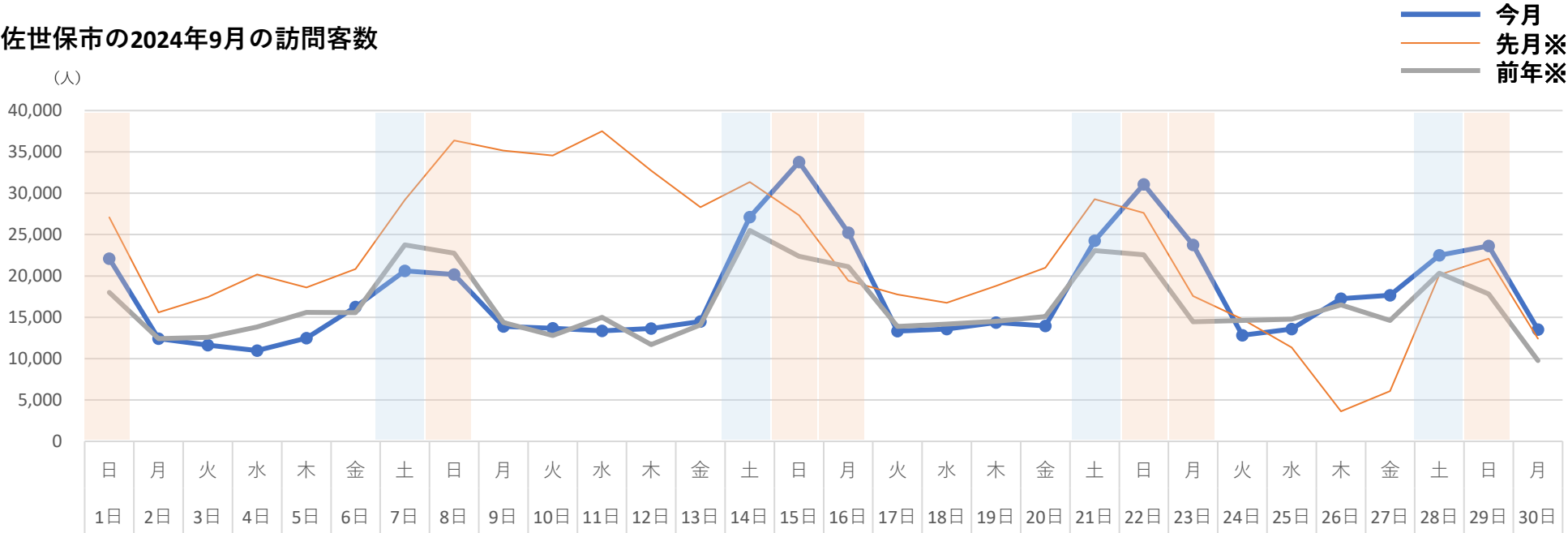
1位	シーサイドフェスティバル 佐世保
2位	佐世保 シーフェス2024
3位	佐世保シーサイドフェスティバル2024
4位	シーフェス 佐世保
5位	佐世保よさこい2024
6位	佐世保 花火
7位	佐世保 イベント
8位	佐世保 ホテル
9位	佐世保 ラーメン
10位	佐世保ランチ

シーサイドフェスティバルが上位を独占！

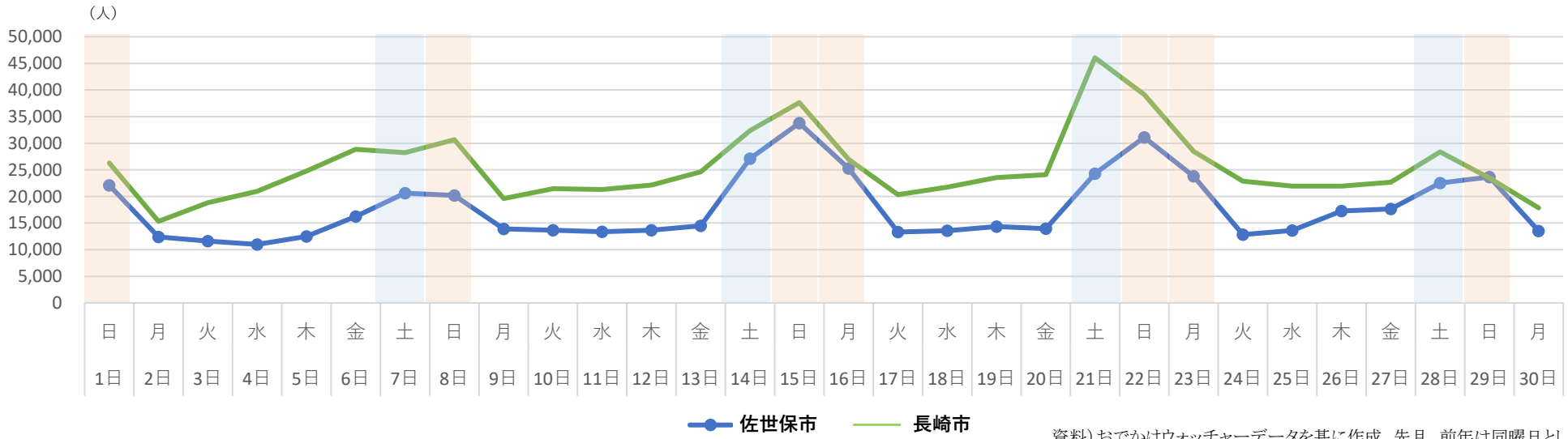
※関心度指数
日本全体でどれくらいの人があるキーワードを検索しているかを表す指標。ヤフーの検索データと政府統計や検索シェア比を使って推計値として算出

2024年9月デイリー訪問者数

- 2024年9月は14日－16日と21日－23日の2回の3連休で訪問者数が3万人を超えた。
- 9月21～22日にかけては日降水量20mmを超えるまとまった雨であったが、訪問者数は2回の3連休とも前年を大きく上回った。



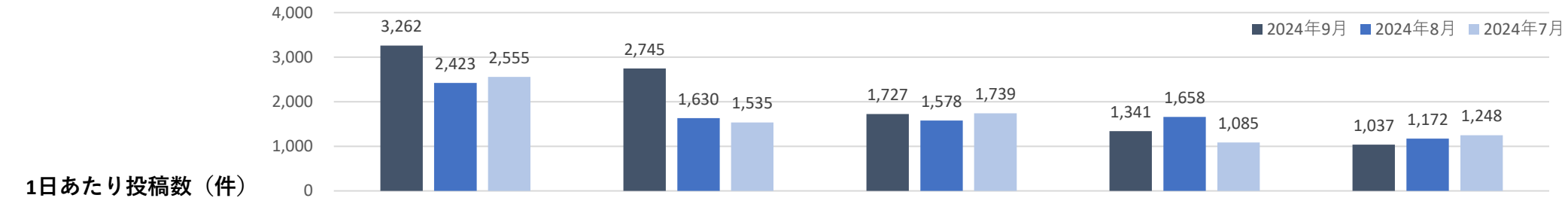
(参考) 佐世保市と長崎市のデイリー比較



2024年9月佐世保関連キーワードSNS投稿数



2024年9月投稿数（件） 「X（旧Twitter）／Instagram／Facebookページ／ブログ／Q&Aサイト／YouTube／TikTok／掲示板／ニュース」投稿数の合計



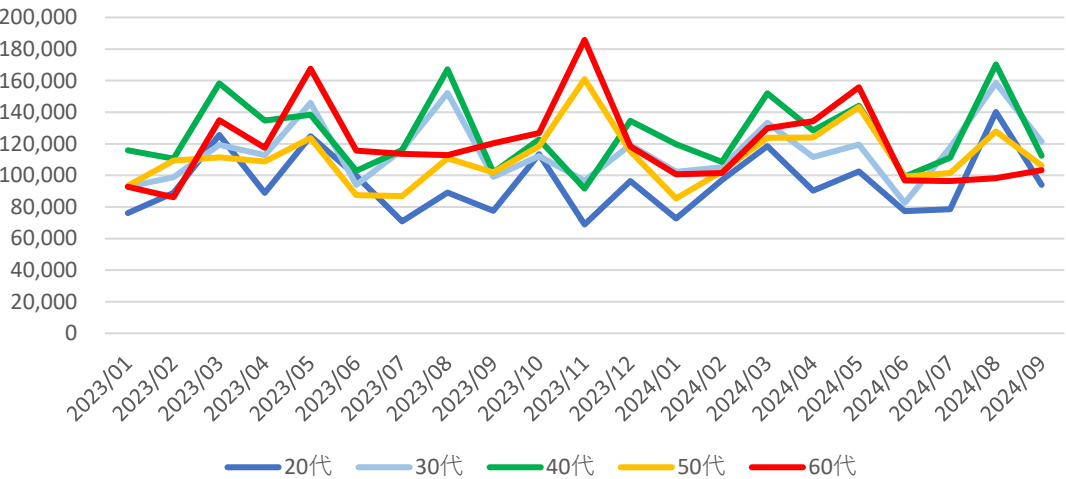
	佐世保「写真」	佐世保「観光」	佐世保「グルメ」	佐世保「旅行」	佐世保「ランチ」
X（旧Twitter）	1,927	1,615	431	438	145
X（旧Twitter）RTなし	294	446	153	362	95
Instagram	1,086	966	1,219	780	842
Facebookページ	13	13	3	7	1
ブログ	77	44	32	46	42
Q&Aサイト	3	5	3	7	1
YouTube	4	4	0	0	0
TikTok	0	1	0	0	0
掲示板	4	17	0	4	0
ニュース	148	80	39	59	6
すべて	3,262	2,745	1,727	1,341	1,037

Instagram ハッシュタグ ランキング 該当キーワードと同時に 発言されているハッシュタグ を表示しています	1位	#佐世保	567 回	#佐世保	505 回	#佐世保	662 回	#佐世保	363 回	#佐世保	499 回
	2位	#長崎	284 回	#佐世保観光	328 回	#佐世保グルメ	572 回	#長崎	248 回	#佐世保ランチ	314 回
	3位	#長崎県	134 回	#長崎	326 回	#長崎	350 回	#ハウステンボス	201 回	#ランチ	249 回
	4位	#佐世保市	130 回	#長崎観光	323 回	#長崎グルメ	242 回	#長崎観光	190 回	#佐世保グルメ	244 回
	5位	#ハウステンボス	100 回	#sasebo	167 回	#佐世保ランチ	198 回	#長崎旅行	179 回	#長崎	233 回
	6位	#sasebo	92 回	#nagasaki	164 回	#ランチ	144 回	#佐世保観光	122 回	#ハウステンボス	98 回
	7位	#写真好きな人と 繋がりたい	88 回	#ハウステンボス	161 回	#sasebo	140 回	#九州旅行	105 回	#sasebo	95 回
	8位	#nagasaki	67 回	#長崎旅行	114 回	#佐世保観光	113 回	#旅行	100 回	#長崎グルメ	79 回
	9位	#写真	67 回	#佐世保グルメ	113 回	#nagasaki	109 回	#長崎県	87 回	#佐世保ディナー	74 回
	10位	#諫早	64 回	#佐世保ランチ	89 回	#佐世保カフェ	97 回	#nagasaki	86 回	#テイクアウト	72 回

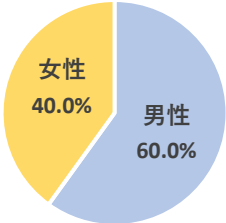
2024年9月 年代別サマリー

- 2024年9月の年代別訪問者数をみると、30代が12.1万人で最も多く全体の23%を占めた。次いで40代、50代の順となった。
- 60代以外の全ての年代で前年同月を上回ったが、特に20代と30代で120%以上と高い伸びをみせた。

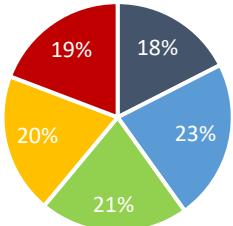
年代別訪問者数推移（人）



(性別)

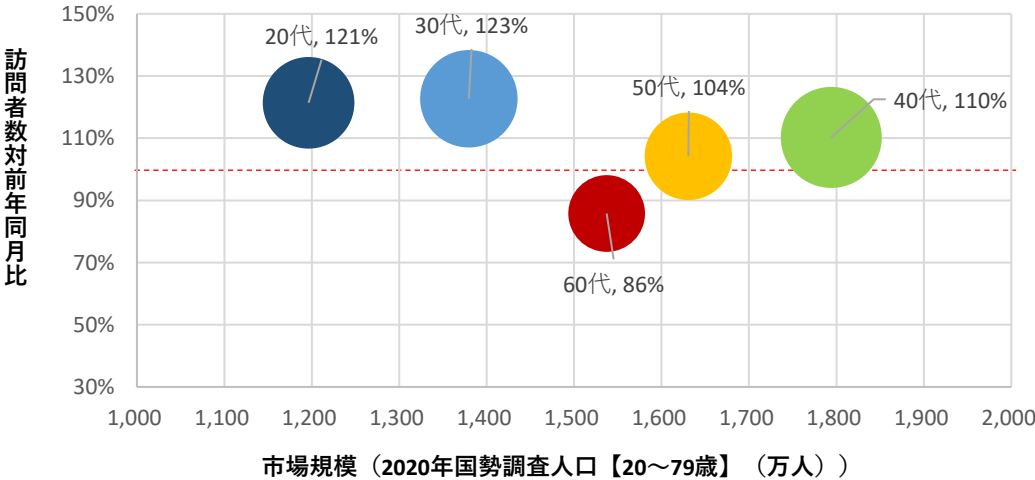


(年代別)



■ 20代 ■ 30代 ■ 40代 ■ 50代 ■ 60代

市場規模×訪問者数増加率（対前年同月比）※円の大きさは9月訪問者数



2024年9月の年代別訪問者数・関心度指数

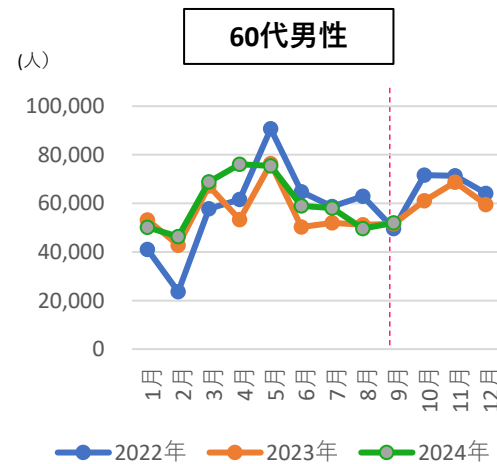
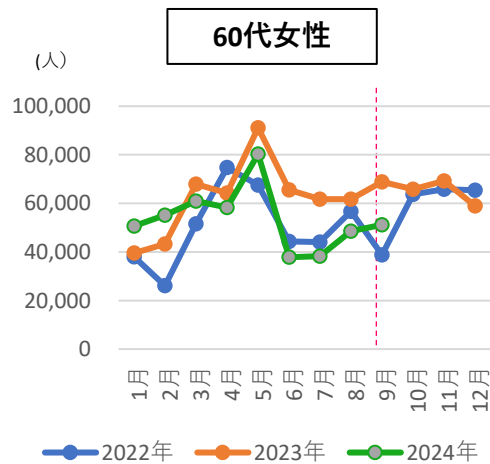
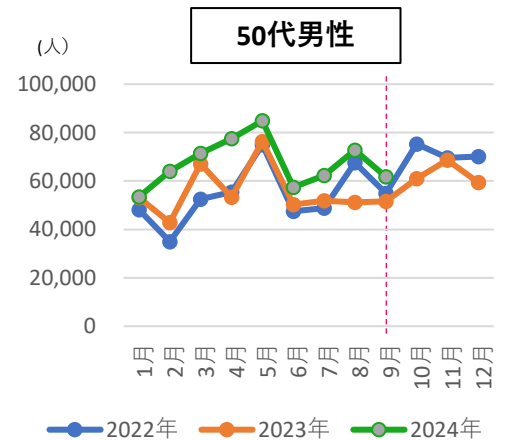
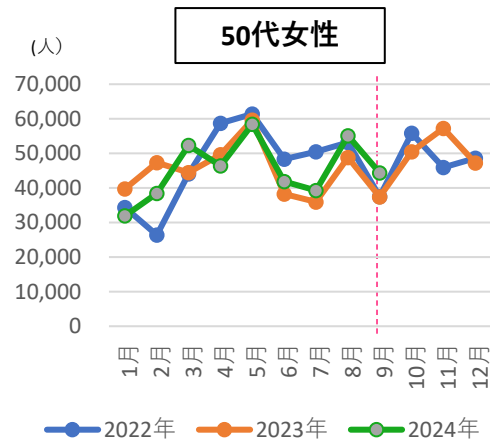
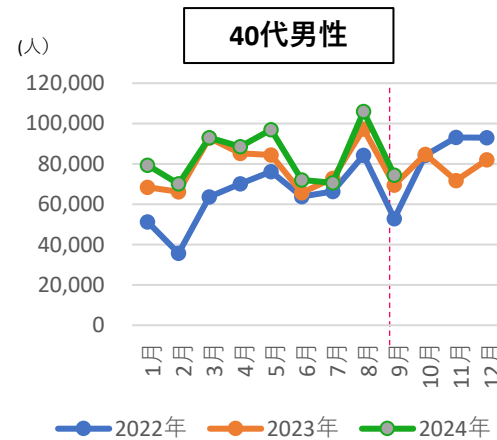
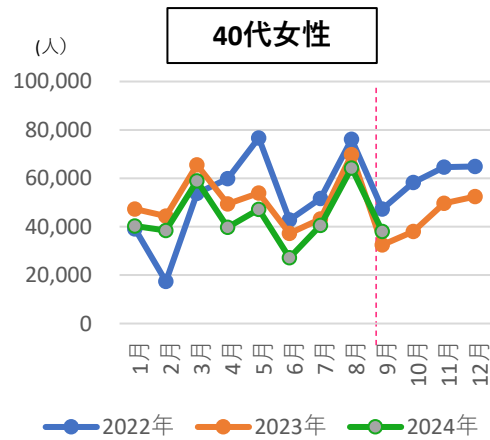
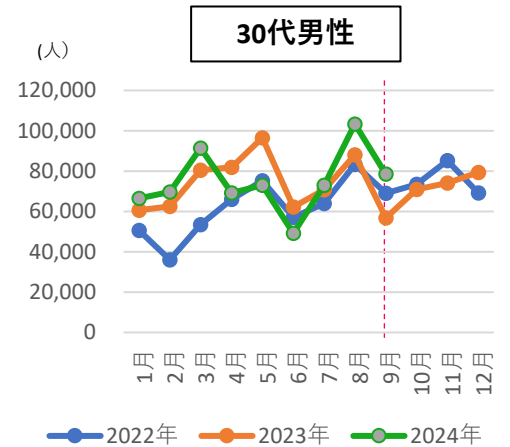
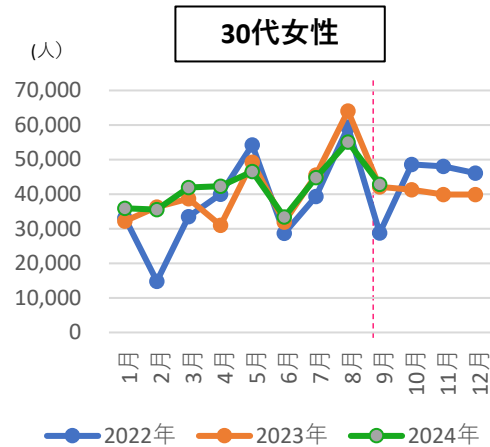
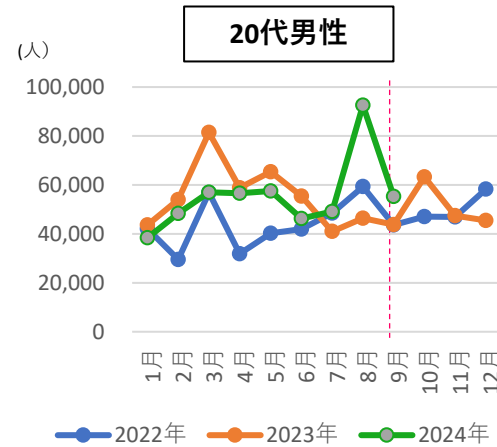
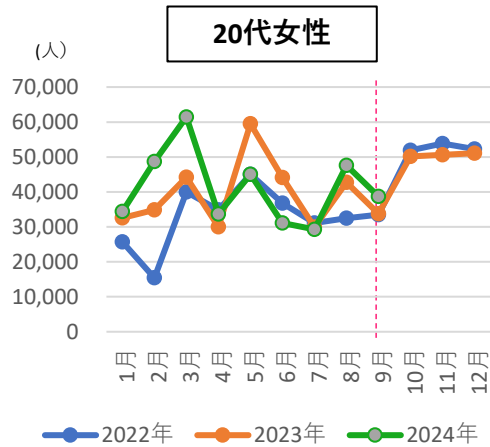
	訪問者数（人）			男女比		前年同月比	関心度指数（人） 「※佐世保 観光」			前年同月比
			人口比※	女性	男性					
20代		94,059	0.79%	41%	59%	121% ↗	20代(検索)	410		71% ↘
30代		121,386	0.88%	35%	65%	123% ↗	30代(検索)	590		82% ↘
40代		112,416	0.63%	34%	66%	110% ↗	40代(検索)	870		107% ↗
50代		106,111	0.65%	42%	58%	104% ↗	50代(検索)	1200		100% -
60代		103,247	0.67%	50%	50%	86% ↘	60代(検索)	790		97% ↘

※人口比は2020年国勢調査の年代別人口に対する割合

資料) ヤフー・データソリューションDS.INSIGHT／おでかけウォッチャーデータを基に作成

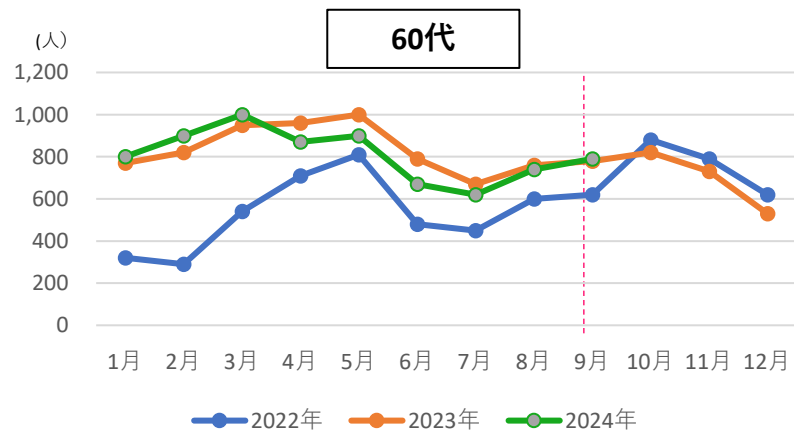
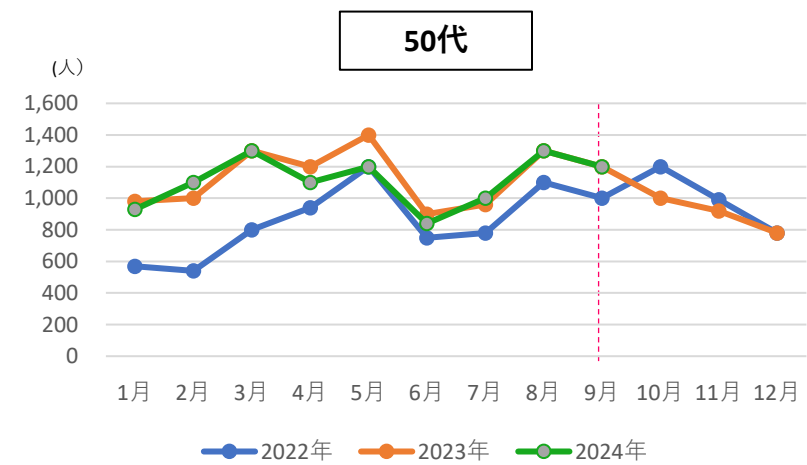
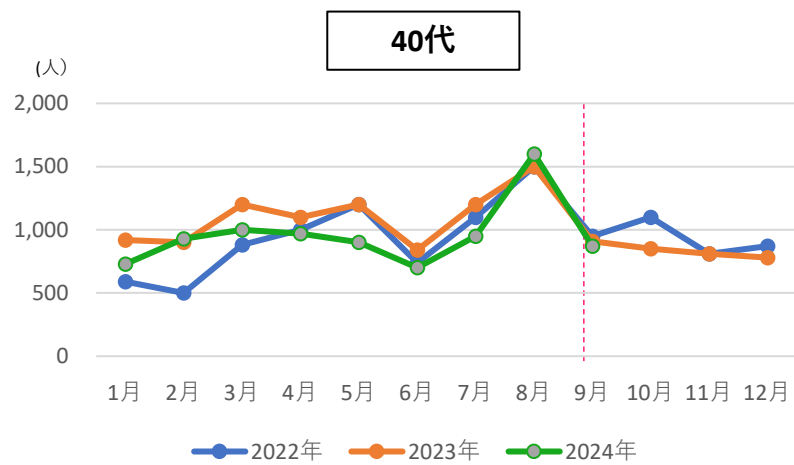
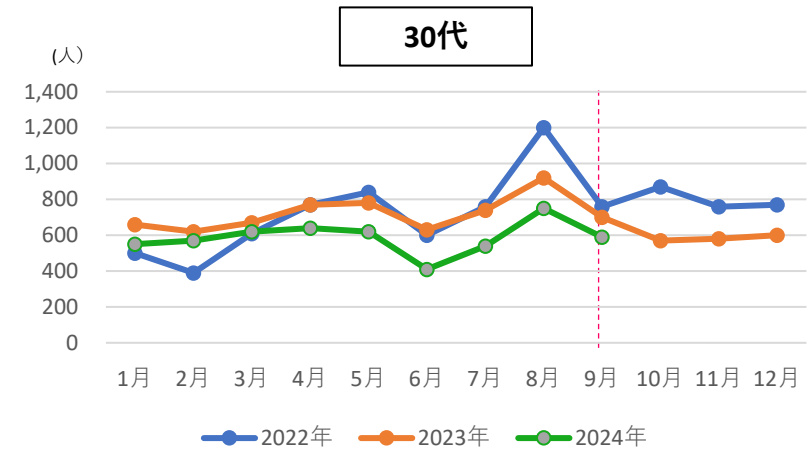
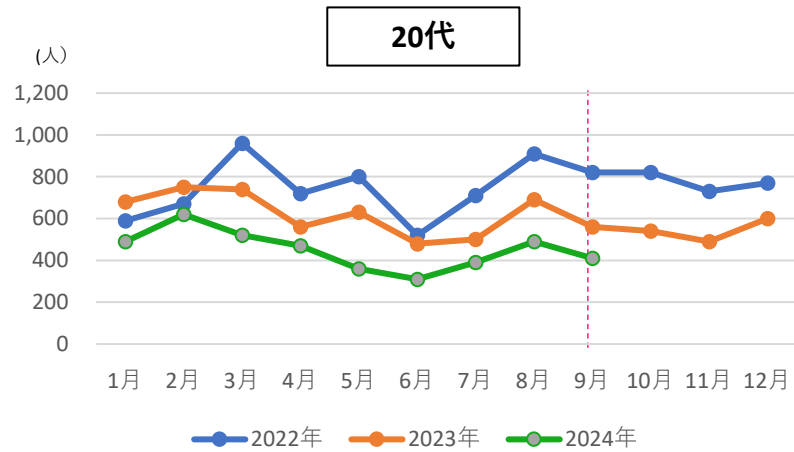
性・年代別訪問者数 対前年比較

※折れ線グラフの推移が分かりやすいように、グラフ縦軸の数値の幅が異なります。



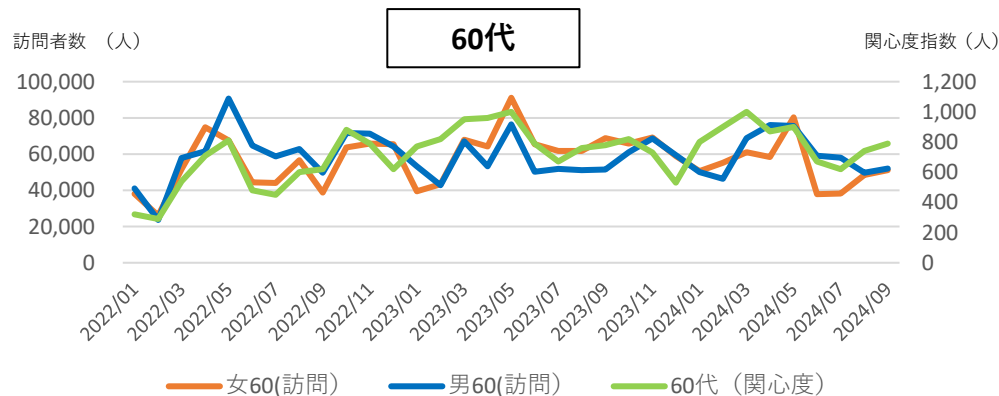
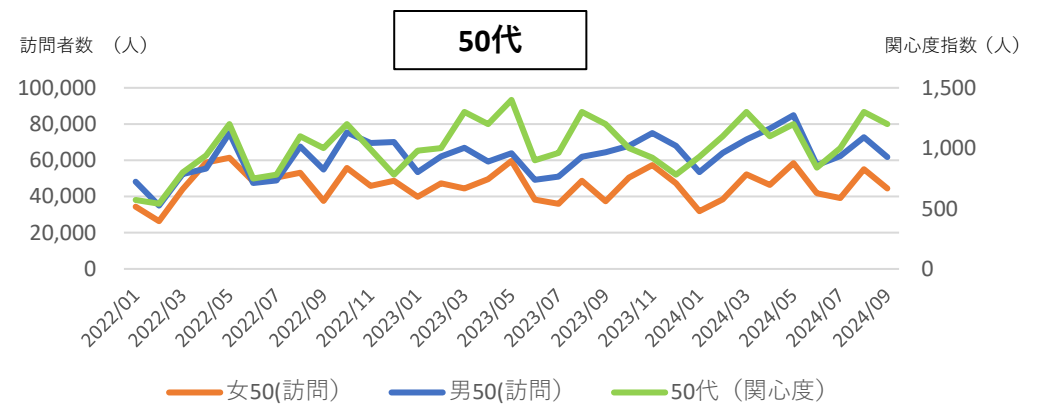
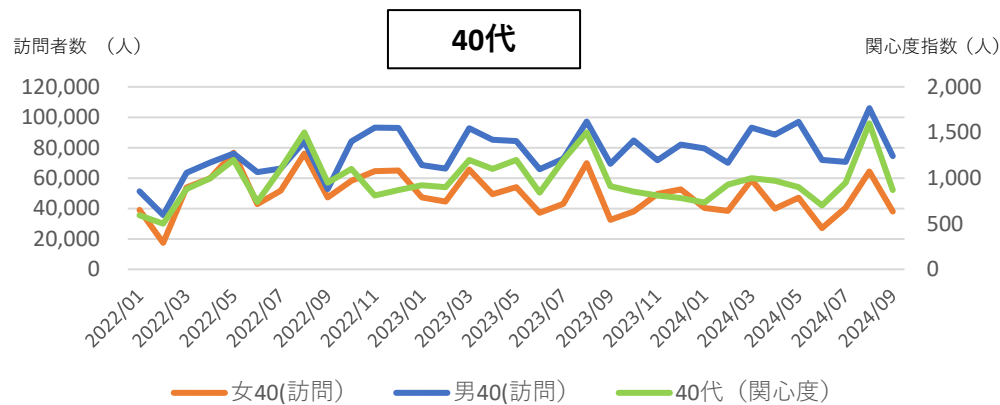
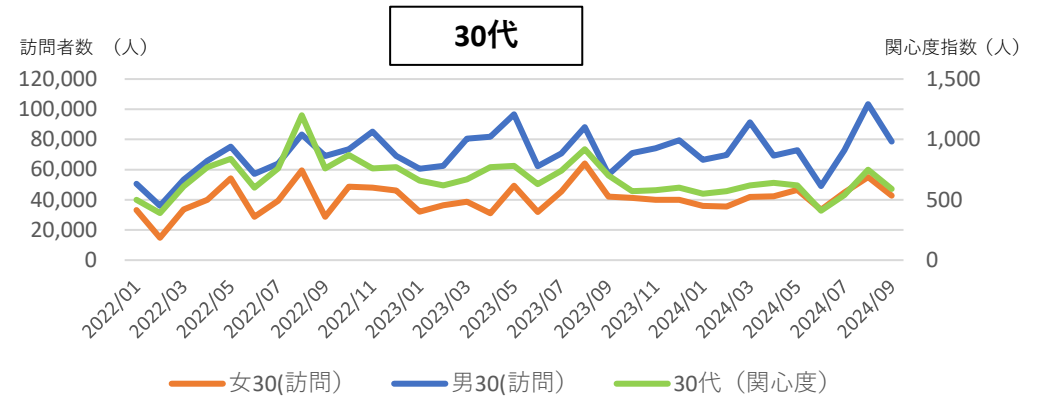
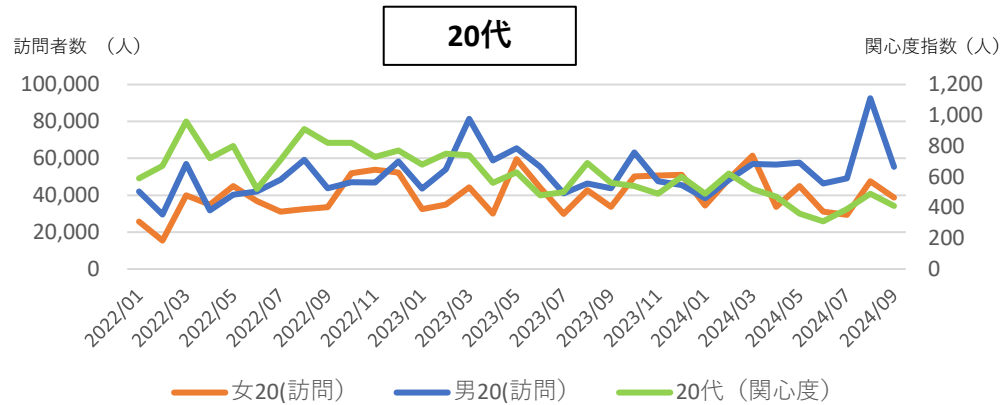
年代別関心度指数 前年比較

※折れ線グラフの推移が分かりやすいように、グラフ縦軸の数値の幅が異なります。



性・年代別 訪問者数・関心度相関関係

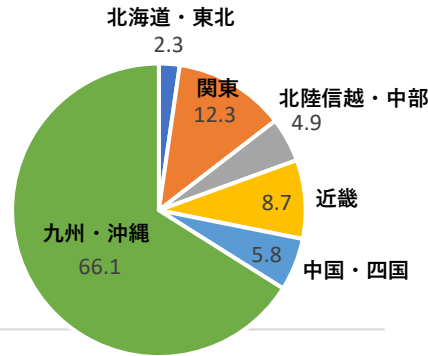
※折れ線グラフの推移が分かりやすいように、グラフ縦軸の数値の幅が異なります。



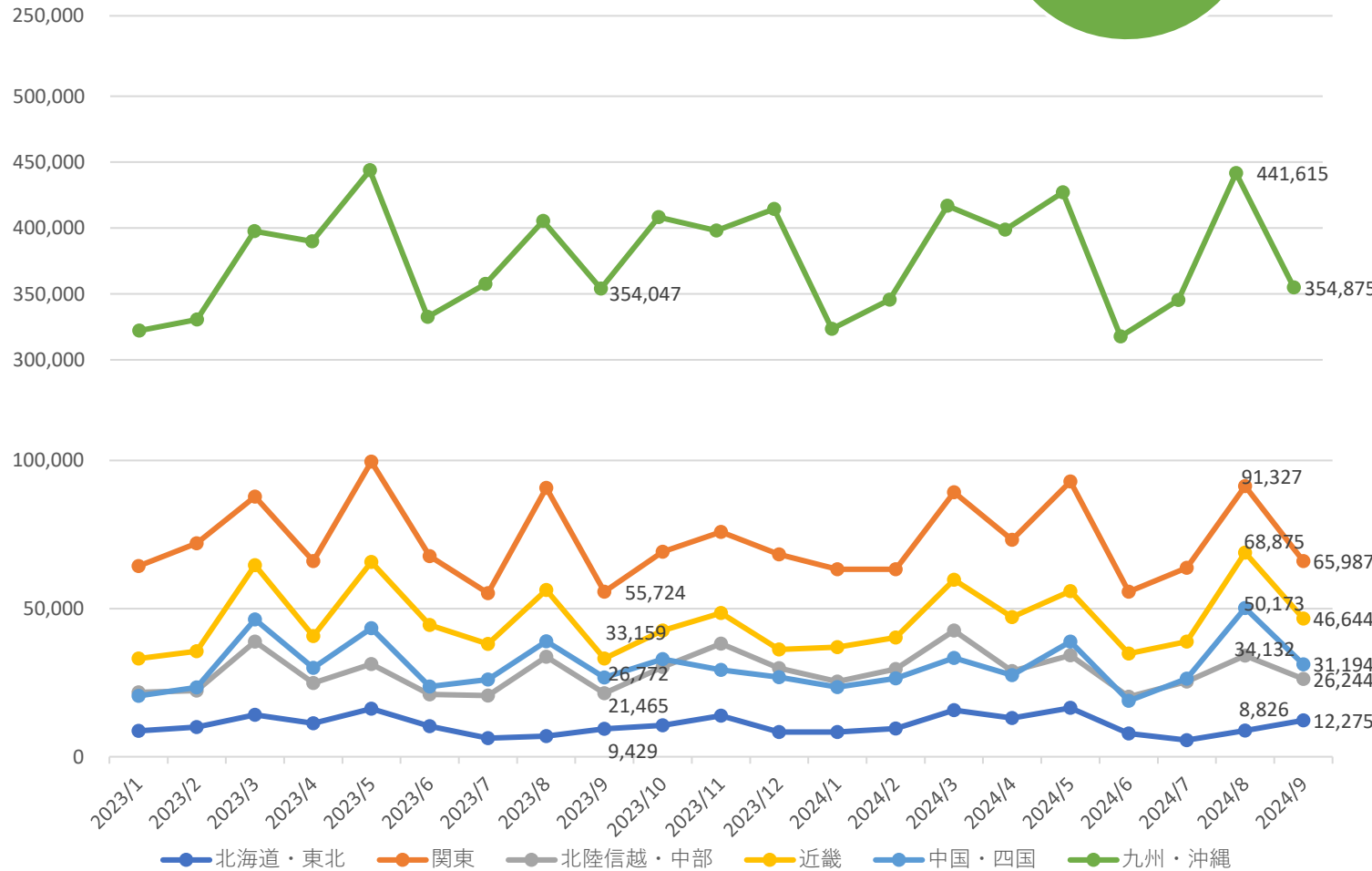
2024年9月 ブロック別・都道府県別サマリー

- 2024年9月は北海道・東北を除き8月を下回った。
- ブロック別では九州・沖縄が35.5万人で最も多く全体の66.1%を占めた。続いて関東の6.6万人（12.3%）、近畿の4.7万人（8.7%）となった。
- 都道府県別では長崎県が最も多く、福岡県、佐賀県、熊本県の4県が続いた。

2024年9月ブロック別構成比（%）



ブロック別別訪問者数（人）



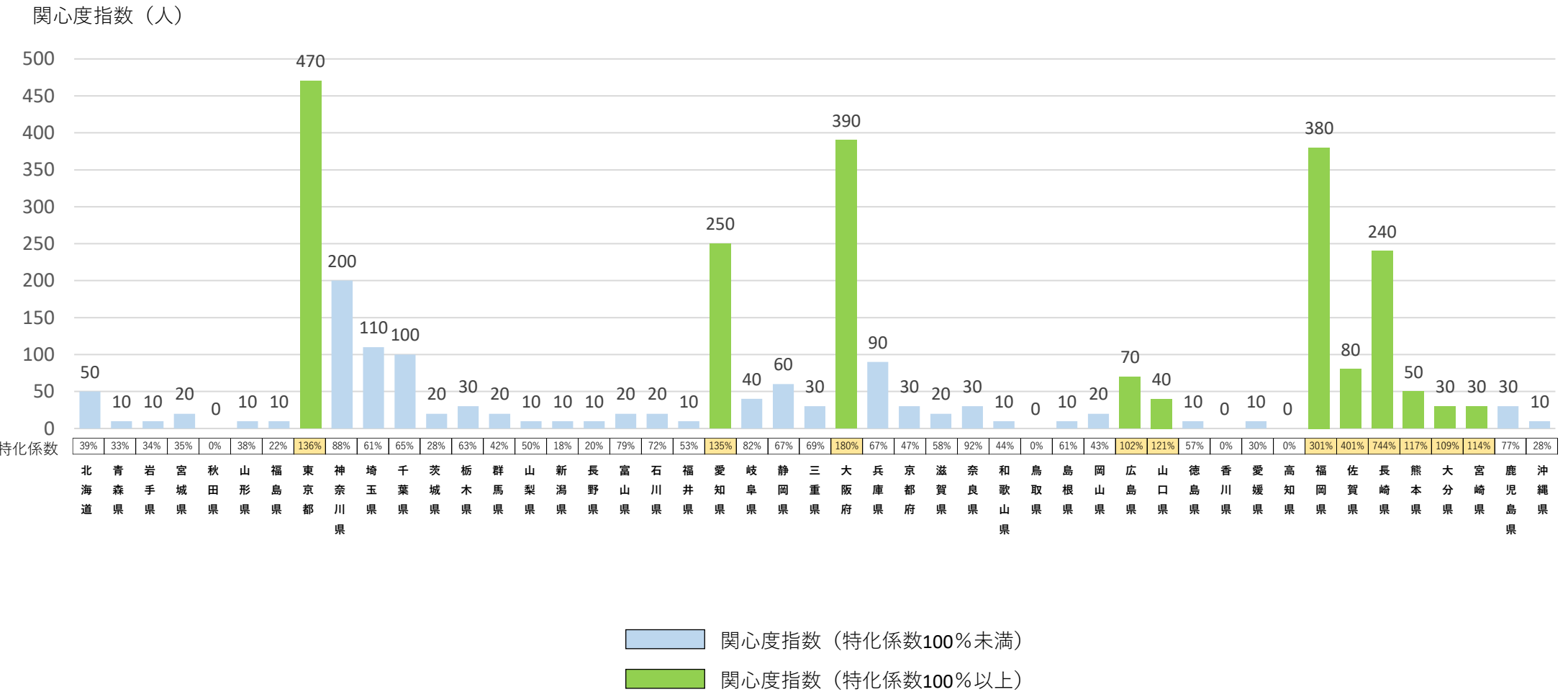
2024年9月都道府県ランキング（人）

	都道府県	訪問者数	割合	前年 同月比	前月比
1位	長崎県	139,874	20.1%	104.0%	95%
2位	福岡県	130,996	18.8%	94.0%	75%
3位	佐賀県	36,195	5.2%	95.7%	77%
4位	熊本県	22,312	3.2%	98.9%	62%
5位	神奈川県	21,023	3.0%	120.6%	77%
6位	東京都	20,229	2.9%	114.8%	69%
7位	大阪府	18,595	2.7%	125.5%	60%
8位	兵庫県	14,443	2.1%	159.1%	90%
9位	広島県	11,242	1.6%	122.7%	56%
10位	愛知県	11,059	1.6%	110.6%	57%
11位	鹿児島県	9,535	1.4%	117.4%	60%
12位	千葉県	8,551	1.2%	137.5%	73%
13位	埼玉県	7,916	1.1%	79.5%	61%
14位	山口県	7,814	1.1%	130.9%	64%
15位	京都府	7,234	1.0%	184.1%	58%
16位	大分県	7,055	1.0%	95.1%	58%
17位	北海道	6,267	0.9%	141.8%	214%
18位	宮崎県	4,916	0.7%	190.5%	83%
19位	岡山県	4,596	0.7%	159.0%	78%
20位	三重県	4,581	0.7%	422.6%	118%
21位	沖縄県	3,992	0.6%	227.2%	114%
22位	茨城県	3,981	0.6%	210.9%	99%
23位	奈良県	3,193	0.5%	155.7%	85%
24位	静岡県	3,190	0.5%	117.0%	92%
25位	宮城県	2,823	0.4%	229.9%	109%
26位	富山県	2,503	0.4%	289.4%	180%
27位	岐阜県	1,995	0.3%	130.9%	100%
28位	滋賀県	1,798	0.3%	82.1%	80%
29位	愛媛県	1,704	0.2%	72.3%	49%
30位	高知県	1,669	0.2%	184.8%	129%
31位	徳島県	1,520	0.2%	441.9%	65%
32位	栃木県	1,515	0.2%	94.3%	64%
33位	群馬県	1,464	0.2%	231.3%	66%
34位	和歌山県	1,381	0.2%	126.5%	40%
35位	長野県	1,373	0.2%	90.6%	165%
36位	山梨県	1,308	0.2%	343.3%	117%
37位	香川県	1,272	0.2%	57.9%	74%
38位	島根県	1,171	0.2%	42.2%	71%
39位	山形県	1,155	0.2%	86.7%	284%
40位	青森県	1,038	0.1%	77.1%	173%
41位	福井県	785	0.1%	131.3%	57%
42位	秋田県	642	0.1%	130.2%	343%
43位	新潟県	516	0.1%	34.7%	89%
44位	石川県	242	0.0%	14.6%	23%
45位	鳥取県	206	0.0%	114.4%	12%
46位	福島県	196	0.0%	76.0%	14%
47位	岩手県	154	0.0%	43.9%	22%

資料) おでかけウォッチャーデータを基に作成

2024年9月 都道府県別関心度指数・特化係数（対人口比）

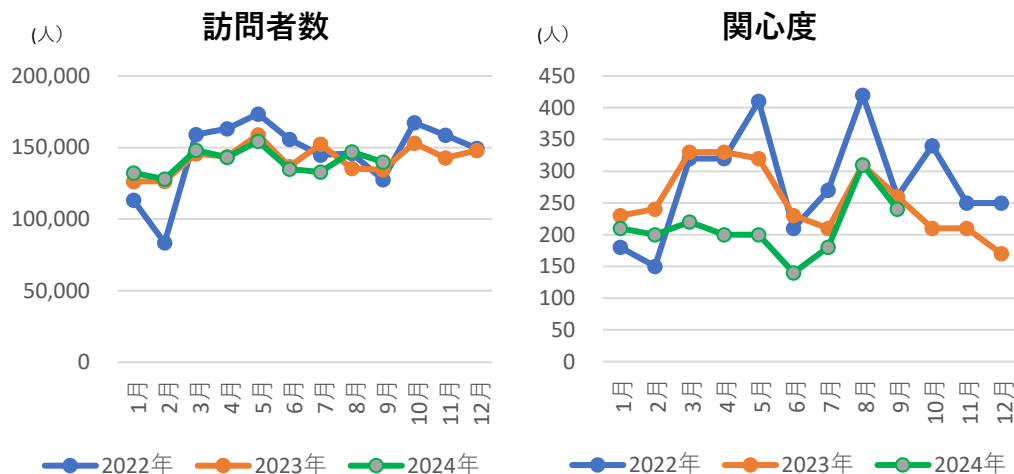
※特化係数は関心度指数割合／都道府県別人口割合より算定。
（100%以上であれば人口割合に対し関心度が高いことを示す）



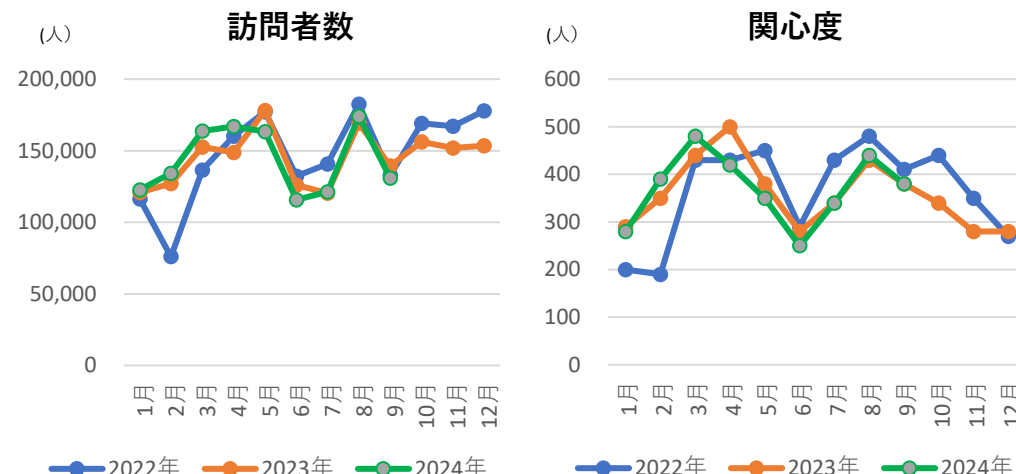
都市別訪問者数・関心度指数 前年比較

※折れ線グラフの推移が分かりやすいように、グラフ縦軸の数値の幅が一部異なります。

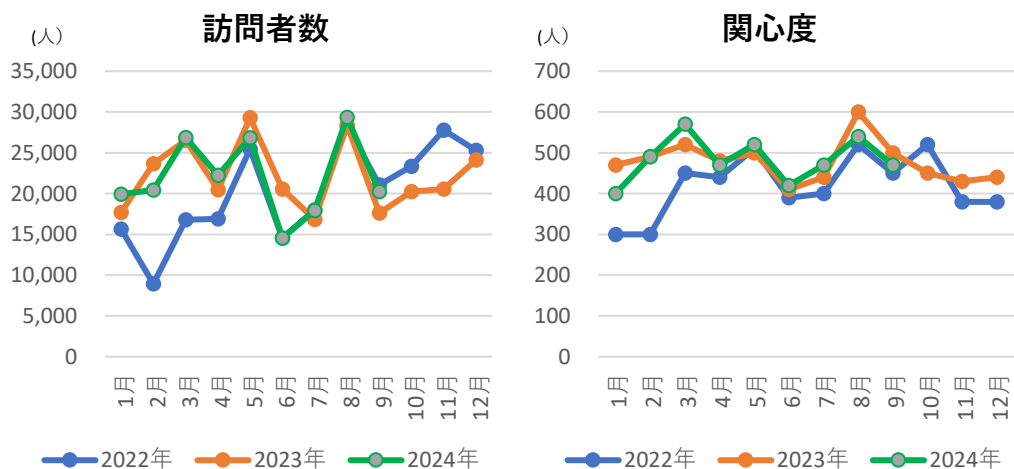
from長崎県



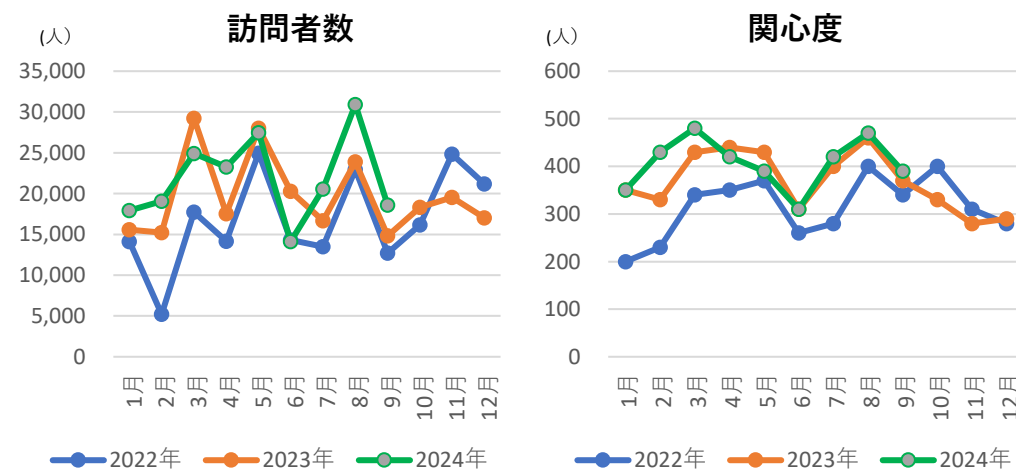
from福岡県



from東京都



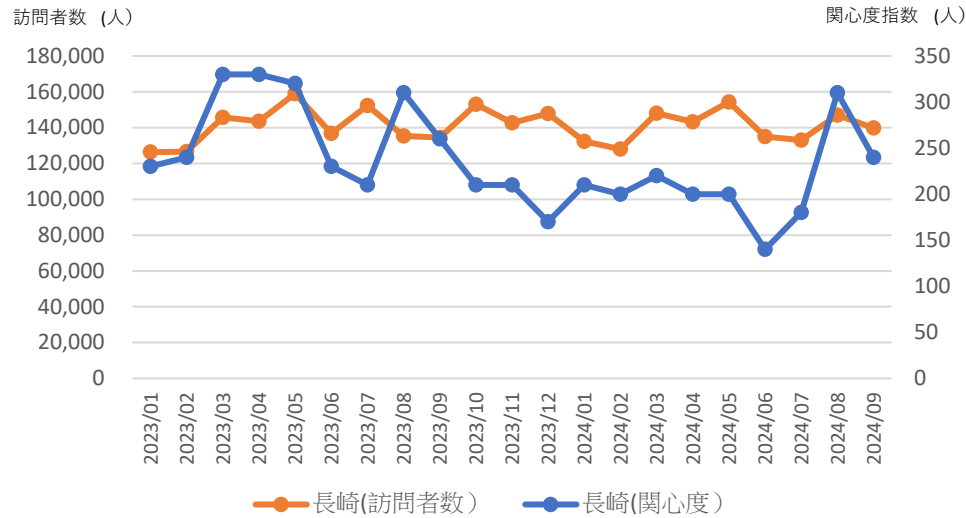
from大阪府



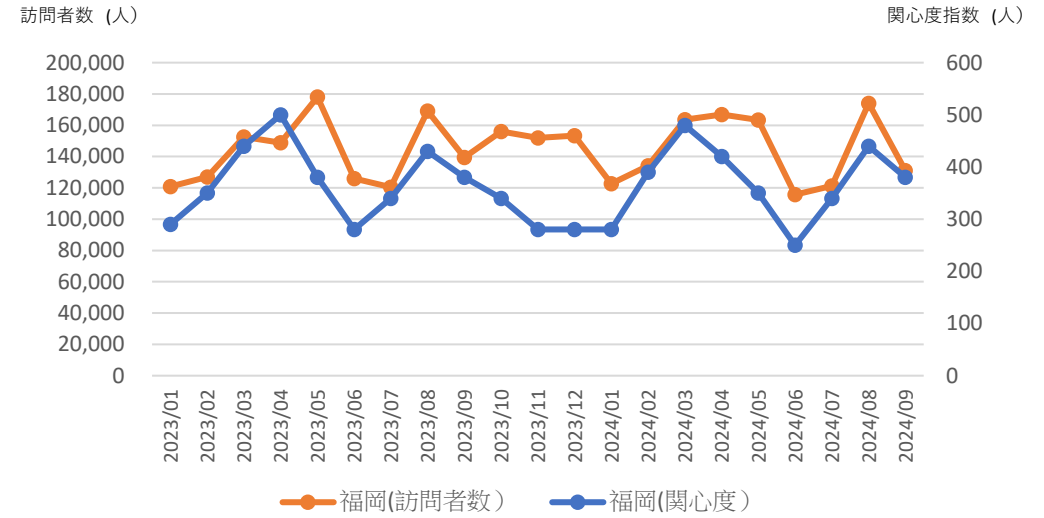
訪問者数・関心度指数の相関関係

※折れ線グラフの推移が分かりやすいように、グラフ縦軸の数値の幅が一部異なります。

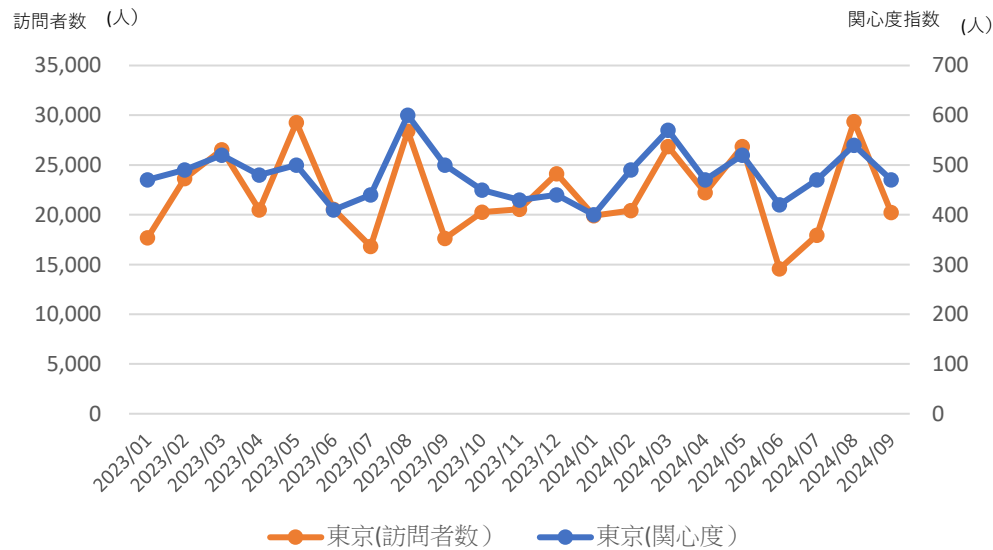
from長崎県



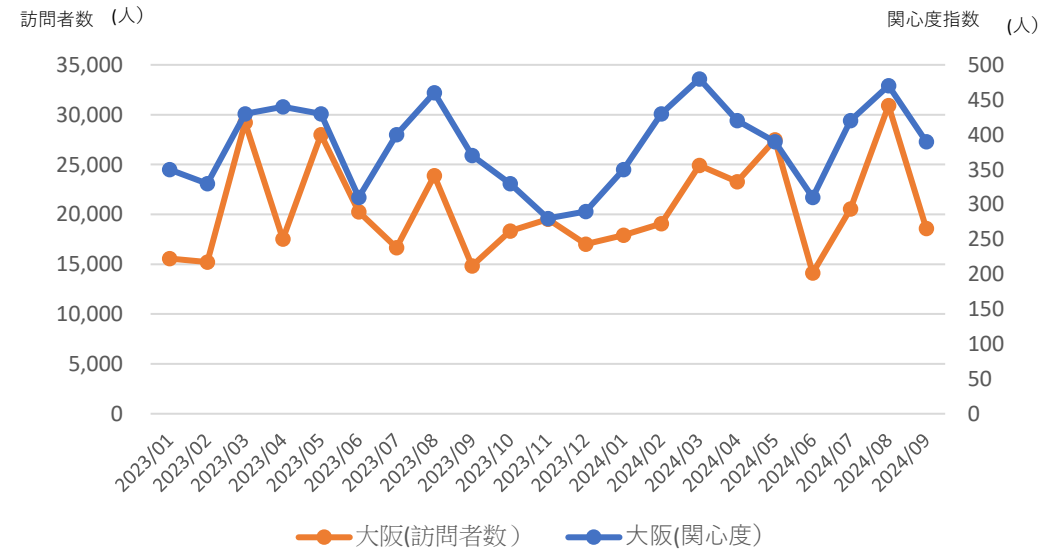
from福岡県



from東京都

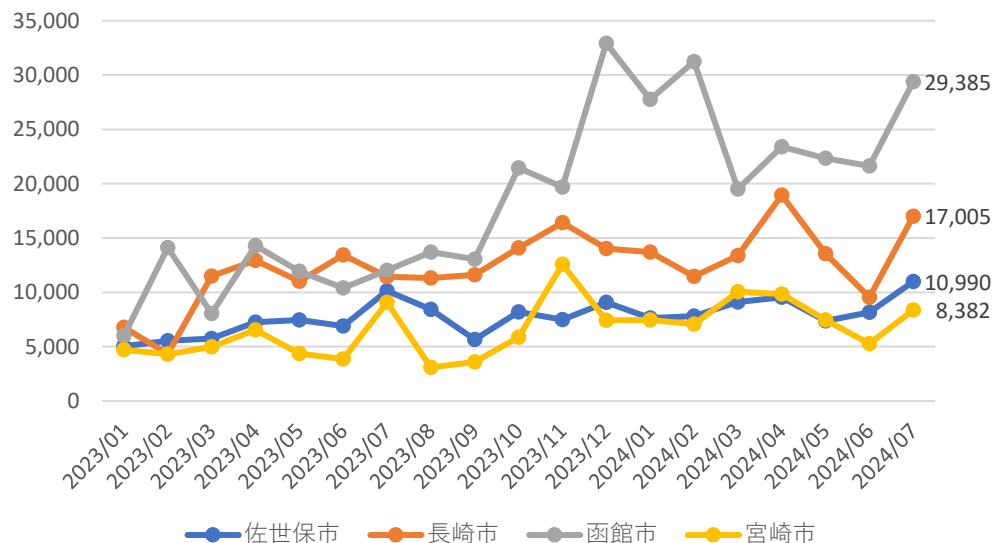


from大阪府

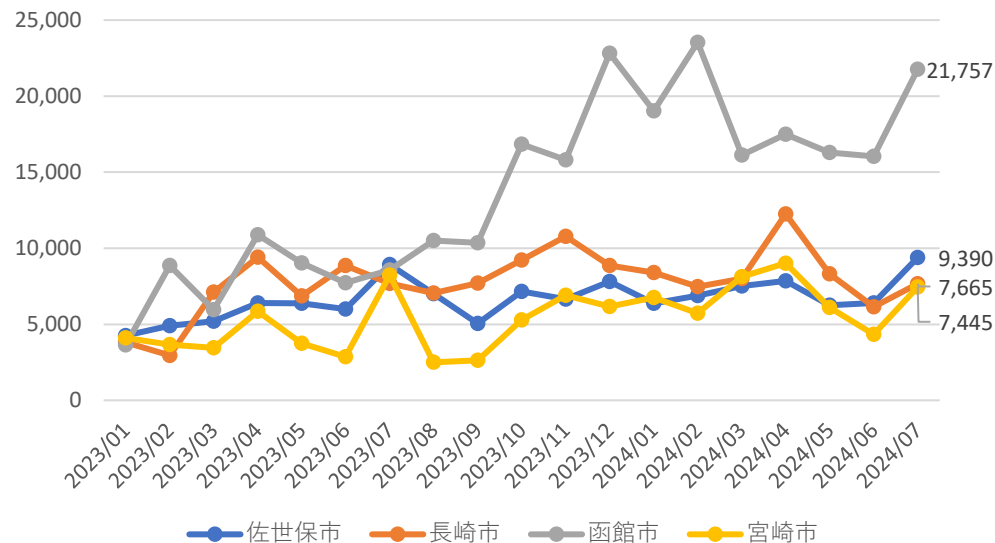


(参考) 外国人宿泊動向・客室稼働率

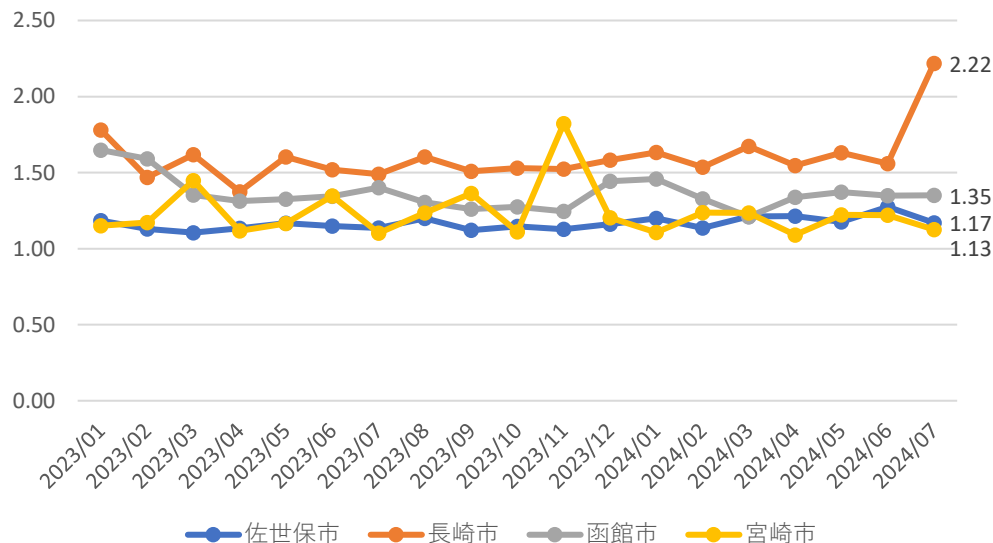
外国人延べ宿泊者数（人）



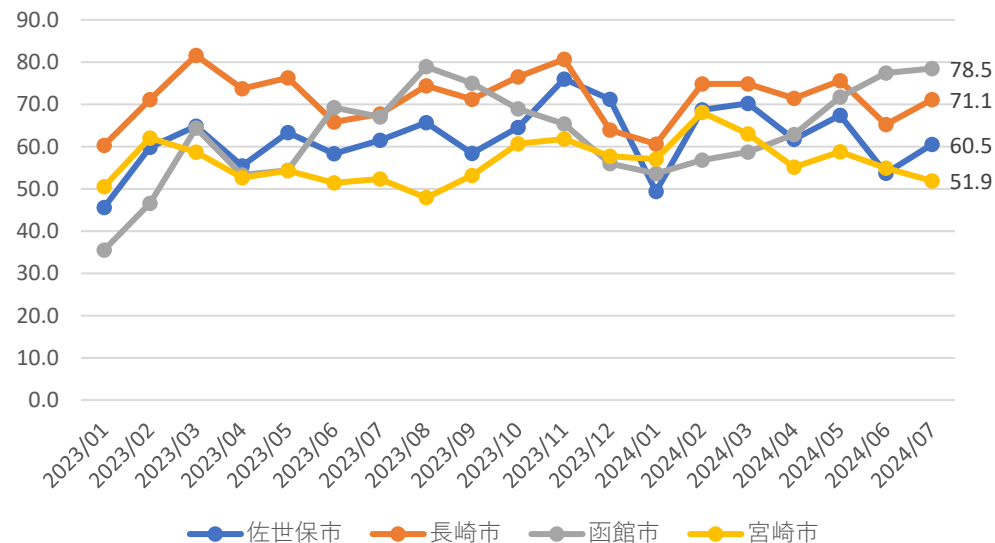
外国人宿泊者実数（人）



外国人平均宿泊数（泊）



客室稼働率（％）



資料) 宿泊旅行統計調査(2024年9月時点の最新データより)

佐世保観光マーケティングレポート 2024年10月号

発行者: 公益財団法人佐世保観光コンベンション協会

(データ分析・提供・編集協力): 公益財団法人ながさき地域政策研究所

【ご注意: 本資料の転載・複製での利用について】

- 本資料は、公益財団法人佐世保観光コンベンション協会の著作物であり、著作権法に基づき保護されています。
- 本資料の全文または一部を転載・複製する際は著作権者の許諾が必要です。事前に当協会までご連絡ください。使用用途によって転載・複製をご遠慮いただく場合もございます。予めご了承ください。
- 本資料は弊局が信頼できると判断した各種データに基づき作成しておりますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。本資料を利用する場合にはお客さまのご判断でご利用ください。